

# IND'S CINE NEWS

—自主製作映画情報—

●自主映画のイベントや、製作情報についてのニュースをまとめてみました。95'の最後を飾る目玉イベントは、やっぱりフィルムフェスティバルでしょう。各大学の映画部の制作したよりすぐりの作品が見れます。楽しみですね。

## 2 『インディペンデント・シネマ・デイズ』

—映画が僕らの手の中にある—

●93年、94年と続いた自主上映の祭典「仙台七夕映画祭」。東京、大阪、広島など、各地から自主映画界の旗が集まり明日の日本映画を担う作品が目白押しだったのですが、今年は主催者である青年文化センターの一方的な都合で中止、来年以降もあやうい状態になっております。そこで七夕映画祭実行委員会の一人が、「それに変わる映画祭を」と企画したのが「インディペンデント・シネマ・デイズ」。今回はPFFアワード（雑誌「ぴあ」で行われている映画コンテスト）の優秀作品を中心に選定されており、仙台の作品がほとんど観られないのが残念ですが劇場の映画だけでは物足りないあなたにはピッタリの作品群。詳しい時間、入場料などは現在未定。詳細は次号、又は1月号で紹介予定です。

とき/96年1月29日(日)～2月4日(日) (31日、1日は除く)  
 ところ/141・スタジオホール  
 じかん/①18:30～20:30 ②11:00～20:30  
 入場料/有料



「この窓は君のもの」(古既智之)

## 1 『フィルム95' フェスティバル』

○この年末の目玉であるFFではありますが、実は資料や情報がほとんどないんです、すいません。

12月17日・日曜日  
 フィルムフェスティバル'95  
 10:30  
 エル・パーク仙台  
 スタジオホール  
 無料  
 ※在仙映画サークルの自主製作映画の上映及び「ぴあ」フィルムフェスティバルへ入選作品の上映



「夕顔の秘密」(橋口亮輔)



「走るぜ」(古既智之)



「灼熱のドッチボール」(古既智之)



「男の花道」(関子温)



「O×O (ゼロカケルコトノゼロ)」(風間志織)



「田舎の法則」(松岡錠司)

- 上映作品
- 29日(日) ①「田舎の法則」(松岡錠司)
  - 30日(月) ①「夕顔の秘密」(橋口亮輔)
  - 2日(水) ①「O×O (ゼロカケルコトノゼロ)」(風間志織)
  - 3日(木) ②「男の花道」(関子温)
  - 「ストレンジ・ハイ」(水戸秀樹)
  - 「灼熱のドッチボール」(古既智之)
  - 「走るぜ」(古既智之)
  - 「雨女」(矢口志靖)
  - 4日(金) ②「この窓は君のもの」(古既智之)
  - 「裸足のピクニック」(矢口志靖)
- 特別対談 矢口志靖×古既智之×あがた森魚
- その他のラインナップ
- 「静かなる叫び」(小林健太郎) 「おっさん・らぶそてい」(安田真奈)
  - 「ひまわり娘は眠らない」(梅村真司) 「春風」(淡見桃子) など

## 第18回ぴあフィルムフェスティバル 若い才能を応援しますinシャンテvol.4



○日本一有名な自主映画のコンテストをこんな年末の情報誌で取り上げてどうするんだという方には謝っておきまして、とにかく、その有名なPFFの入選作品の上映権、審査が12月9日(土)から12月15日(金)まで、東京日比谷シャンテで行われます。「ぴあ」だから凄いとか言う人はほっときましてすね、(そういう言い方は、逆に主催者に失礼だとも思いますので。)応募総数数百本の中から選ばれた作品たちは、どれもこれも面白そうです。PFF出身の監督の新作も上映されます。  
 (私はお金が無いので行けない。)

「佳子ですけど」 Keiko desukedo  
 色紙が気持ちを語る映像詩  
 1995年/16分

## 4 仙台シネアストからのお願い

○どうも、仙台シネアストです。今度、この情報誌の発行と同時に、月一回の割合で、定期的に自主映画の上映を行ってみようと思立ち、早速実行してみることになりました。

で、私達のお願いというのは、これから情報誌をつくってゆくにあたっての記事と、上映会で上映する作品を募集したいということなのです。

上映会は、「おすすめ自主映画館」というタイトルで、文字どおりお薦めの面白い作品をこつこつと上映して行きたいと思っておりますが、なにぶん、私どもの知っている作品には、限りがあります。

もしよろしければ、皆さんの知っている面白い自主映画や、映画を撮っている方の情報がございましたら、この情報誌にお知らせ下さい。

上映会で上映させて頂く限り、この形面でお知らせさせて頂きたいと思っております。

上映会のイベント情報や、キャスト募集など何でも結構です。どうぞよろしくお問い合わせします。

## 5 東北学院大学映画部 自主製作映画上映会 映像詩日記(3)

とき/95年12月3日(日) 10:30  
 ところ/仙台市戦災復興記念館4F研修室 (☎022-263-6931) 地下鉄広瀬通駅下車徒歩15分  
 入場無料

おしなラインナップ

「大市民判事2」(高橋光一郎) 「LOST REALITY」(渡辺英晃) その他、何例の1年生共同制作映画が2期に分かれ、サスペンス映画や青春映画にチャレンジしている。また、竹村祐樹、田村人悟、酒田正之、山田浩之らが新作を発表。



INDIE'S MOVIE

# 電撃通信

情報 チョビオンベルトまつり

1996年1月18日  
 都府県文化センター9階のホールにて開催。  
 主催は「ぼん人ミュージアム」等。倍増の出演者、鈴木重彦氏、若手自主映画を多数上映。

先物買い映画情報

見てほしい映画を食卓、ちのこ、人に村のあとで、なにに届に届たのはあつたか?

「東京製少年」の良きうぶの

「東京製少年」 監督/北川中

リアスフィルム クラス

1995. 12/24(日) PM7:00-9:30  
 三好ビル公会堂 無料上映会  
 今年もやります。

今年はつかま、ちのこ、たのこ